

2011 SL 中日本シリーズ 特別規則書(暫定版)

開催概要

開催日

Round1(第1戦/第2戦)	2月13日(日)
Round2(第3戦/第4戦)	4月10日(日)
Round3(第5戦/第6戦)	5月8日(日)
Round4(第7戦/第8戦)	7月3日(日)
Round5(第9戦/第10戦)	9月18日(日)
Round6(第11戦/第12戦)	10月23日(日)
Round7(第13戦/第13戦)	11月27日(日)

開催場所...カートランド三重

主催者...ハラダカートクラブ

開催クラス

YAMAHA カデット

YAMAHA カデットオープン

YAMAHA ジュニア

YAMAHA エキスパート

YAMAHA SS チャレンジカップ

YAMAHA SS

PRD Avanti

格式...クローズド

エントリーに関する事項

エントリー資格...2011年有効なSL、またはJAFカートライセンス所持者で2011年SLメンバーズブックを所有している者。

エントリーフィー

YAMAHA SS チャレンジカップ... ¥8,000

YAMAHA カデット・カデットオープン・ジュニア・エキスパート・SS・PRD-Avanti...
¥11,000

YAMAHA SS チャレンジカップは正賞のみの章典となります。

エントリー期間...大会開催1ヶ月前より 3日前まで。遅れてエントリーを行った場合は、何らかのペナルティを課す場合がある。

YAMAHA SS チャレンジカップ...出場するにあたり以下に該当するドライバーは出場できない。

・2010年のSL 中日本シリーズのYAMAHA SS エキスパートクラスでランキングポイントを獲得している。

・2010年のSL 中日本シリーズのYAMAHA ジュニアクラスでランキング3位以内。

・過去2年以内のSL シリーズでランキング5位以内。

・過去5年以内に地方選手権、全日本選手権シリーズに出場経験がある。

・ショップ・チーム・カートメーカー関係者。(学生は除く)

・その他、主催者が出場を認めない場合がある。

2011年YAMAHA SS チャレンジカップで3戦以上出場し、チャンピオンを獲得したドライバーは2012年のSS チャレンジカップに出場することができません

レース進行、方法に関する事項

有料フリー走行...走行時間は原則的に9:00~10:00を大まかなクラス別に行います。

9:00~9:30...YAMAHA カデット・カデットオープン・ジュニア

9:30~10:00...YAMAHA エキスパート・SS チャレンジカップ・SS・PRD-Avanti

時間は変更になる場合があります。

YAMAHA カデット・カデットオープンクラス...当面は混走でのレース開催となります。章典も1クラスでの扱いになります。ランキングポイントはクラス別に集計されます。

公式練習

- ・すべての参加ドライバーは公式練習に参加すること。ダミーグリッドからコースインし、スタートラインまでに停止した場合も、公式練習に参加したと認められる。
- ・ウェイトンググリッドは1コーナー側ダミーグリッド。ピットロードからの出走は認められない。

タイムトライアル

- ・すべての参加ドライバーは、予選ヒートのグリッドポジションを決定するタイムトライアルに参加しなければならない。タイムトライアルに参加しない場合はレースを放棄したとみなされる。
- ・ウェイトンググリッドは1コーナー側ダミーグリッド
- ・タイムトライアルは、1週のウォーミングアップラップに続いて、1週の計測ラップを走行し行う。
- ・タイムトライアル出走順はゼッケン順とし、遅れた場合はノータイムとする。
- ・同タイムの場合はゼッケン順でグリッドを決定する。
- ・一度コースインした者、途中で停止した場合は自力での再出走を除き、再トライすることができない。

レース方式と順位決定の方法

- ・ 各クラスの参加台数によりレース方式を決定する。
- ・ 原則として予選ヒート1回、決勝ヒート2回行われる。最終順位(章典)は別紙の表 A を元に決定するが、シリーズポイントは、2回の決勝ヒートそれぞれに別紙の表 B に値するポイントが与えられる。
- ・ 最終順位のポイントが同じだった場合はタイムトライアルで上位のものを優先する。
- ・ エントリーがそのコースの出場定員を超えたクラスは、原則的にタイムトライアルの結果に基づいて2グループに振り分けられる。1グループあたり1回の予選ヒートを行い、上位13位までが決勝レースに出場することができる。14位以下のグループによるディビジョン2の決勝レースを行う場合がある。その場合は、当日公式通知にて示される。
- ・ セカンドチャンスヒート(敗者復活戦)は原則的に行われない。

予選ヒート(10周)

- ・ 各ドライバー、1回の予選ヒートを行う。
- ・ グリッドポジションはタイムトライアルの結果により決定される。
- ・ ダミーグリッドはホームストレート上とする。
- ・ 2グループ以上になった場合は、タイムトライアルの成績に基づきグリッドポジションが決定される。

決勝ヒート(15周)

- ・ 2回の決勝ヒートを行う。
- ・ グリッドポジションは2回ともに予選ヒートの結果によるスタート順とする。
- ・ ダミーグリッドはホームストレート上とする。

その競技に関する一般事項

- ・ スタートはローリングスタートとし、スタートに関する規則は正式な特別規則書に示される。
- ・ コースアウトに対するペナルティは、競技長の判断による。
- ・ ピットインしたドライバーは、ピットロードを徐行し、必ず一度停止し、エンジンを止めること。
- ・ フラッグは厳守すること。当シリーズではこれは最重要事項の一つとなります。
- ・ YAMAHA カデット・カデットオープン・ジュニアクラスにおいて、レース中、エンジンが停止した場合は安全な場所であることを条件に再始動が認められる。ただし、オフィシャルの判断により、撤去される場合がある。これに関する抗議は一切認められない。コースアウトにより降車した場合は再スタートすることができない。
- ・ 再車検は2回の決勝ヒート終了後行われる。決勝ヒートの1回目、2回目の上位3位までのカートは車検場に保管される。車検長により再車検が行われる。対象のドライバー、メカニック、チームスタッフはこの車検長の指示に従うこととする。解除は場内放送にて宣言される。
- ・ エンジンは原則的に1機登録とする。エンジンの変更は1回のみ認められる。エンジンを変更する場合は、車検にて再登録を行うこと。登録を外されたエンジンは車検場にてレース終了まで保管される。変更したドライバーが上位入賞した場合、登録を外されたエンジンも再車検の対象となる。

その他、詳細については正式な特別規則書にて示される。
太字は 2011 年に SL 規則、SL 中日本シリーズにおける新たな規定。
下線は SL 中日本シリーズにおける特別規定。

2010 年 12 月 4 日作成
ハラダカートクラブ

1 位	0p	14 位	14p
2 位	2p	15 位	15p
3 位	3p	16 位	16p
4 位	4p	17 位	17p
5 位	5p	18 位	18p
6 位	6p	19 位	19p
7 位	7p	20 位	20p
8 位	8p	21 位	21p
9 位	9p	22 位	22p
10 位	10p	23 位	23p
11 位	11p	24 位	24p
12 位	12p	25 位	25p
13 位	13p	26 位	26p

1 位	20p
2 位	15p
3 位	12p
4 位	10p
5 位	8p
6 位	6p
7 位	4p
8 位	3p
9 位	2p
10 位	1p